



クラスメイトの女子とその母親に見初められた
思春期真っ盛りで性欲満タンの僕は
彼女たち相手にパキパキのおち○ちんから新鮮な精子を
どぴゅどぴゅと、子宮にぶっかけるのだった

第三話





すごい
いっぱい出たね

どろろ



春斗君

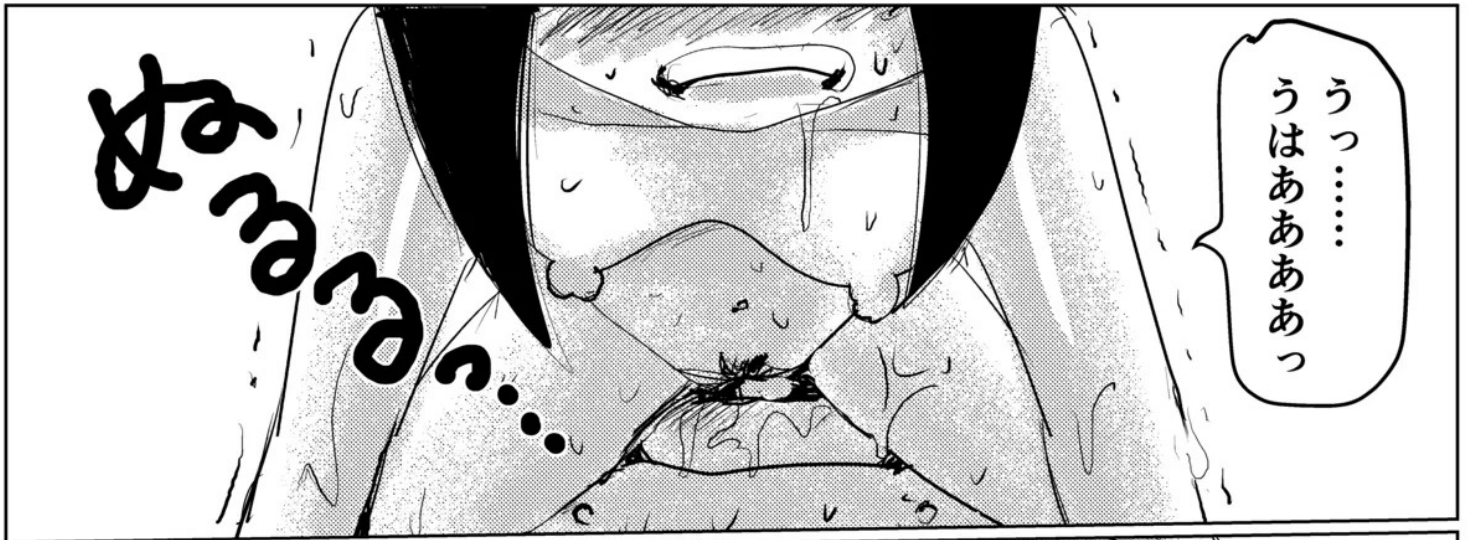
どろろ



これ
から

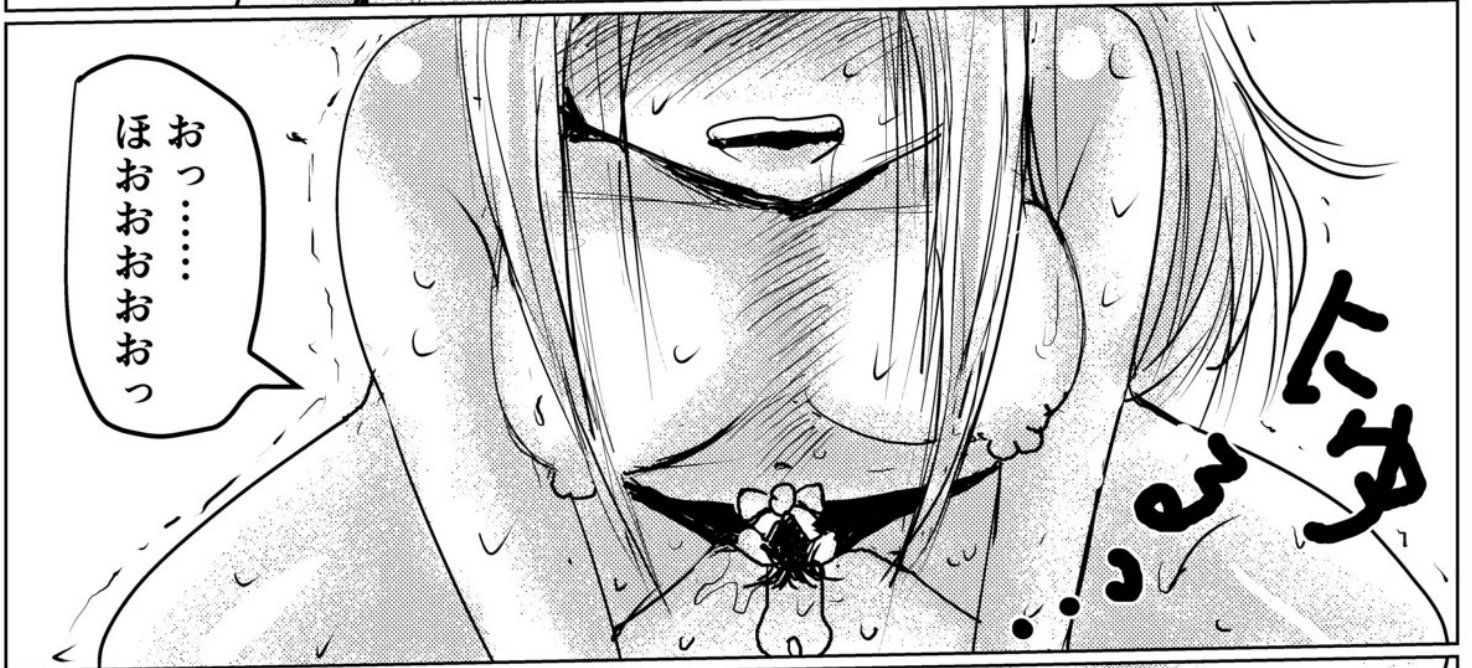
まだ
まだ

どろろ



うっ……
うはああああっ

ぬるるっ……



おっ……
ほおおおおっ

……
……
……



すごい
きもちい

春斗、
もっと
ペロペロ
してえ

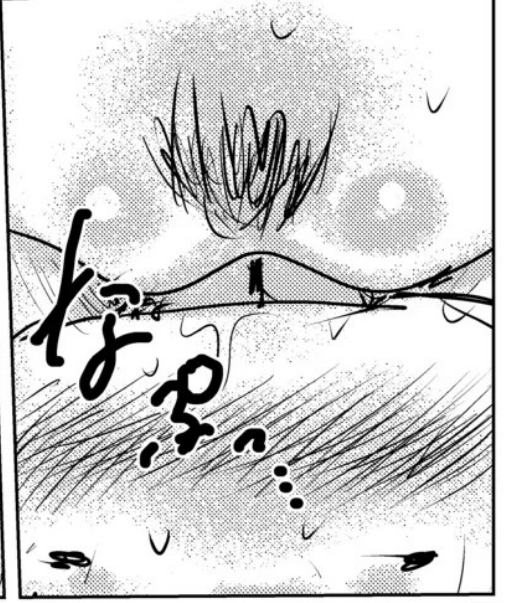
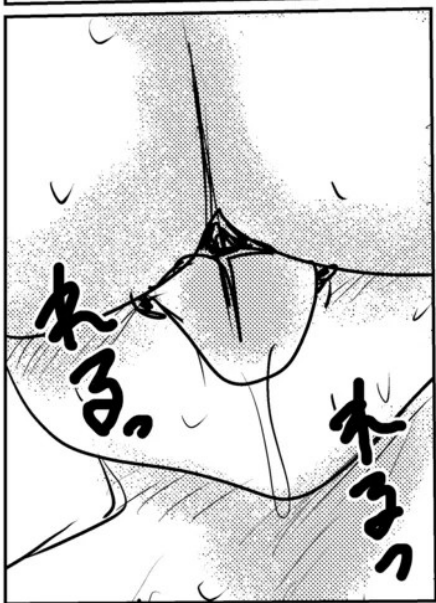
うう

ちゅっ♡

ちゅっ♡

……
……
……

……
……
……





い〜！

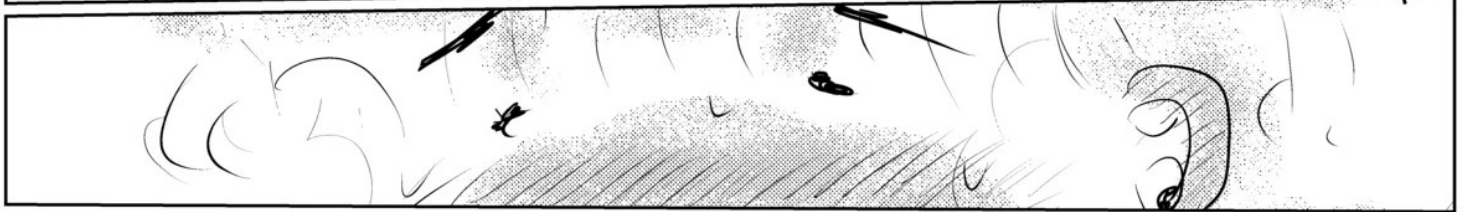
ひびく
ひびく

ひびく

ひびく！

ひびく

ひびく

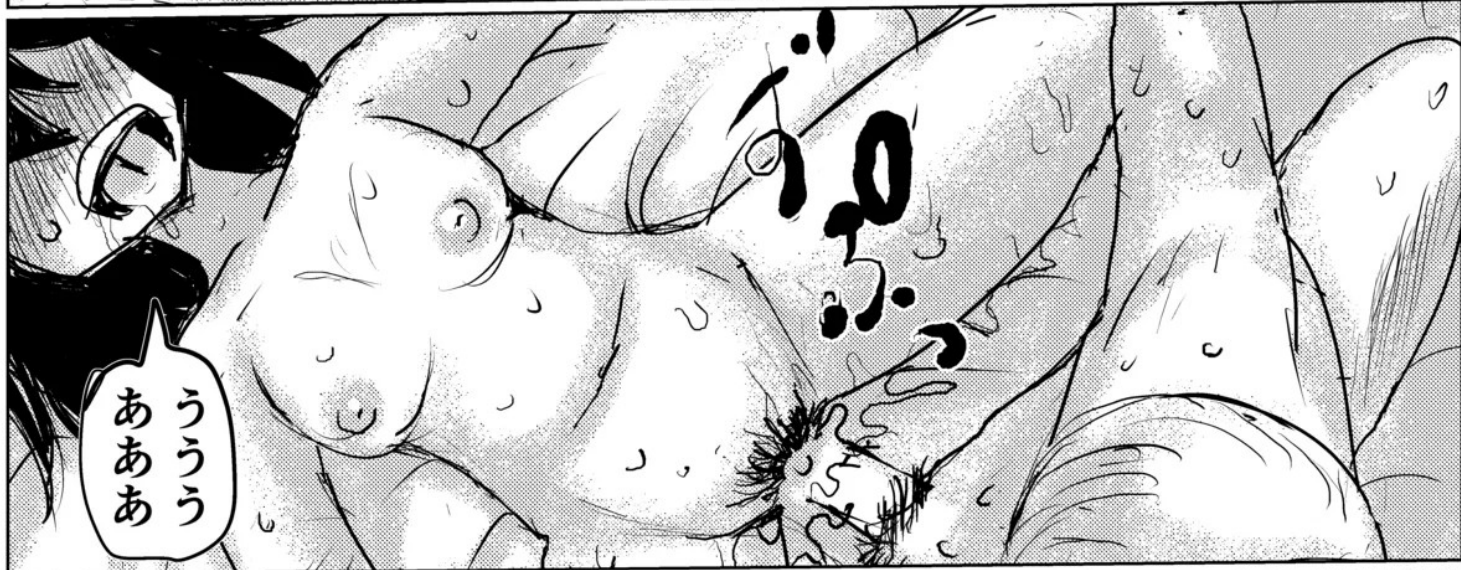


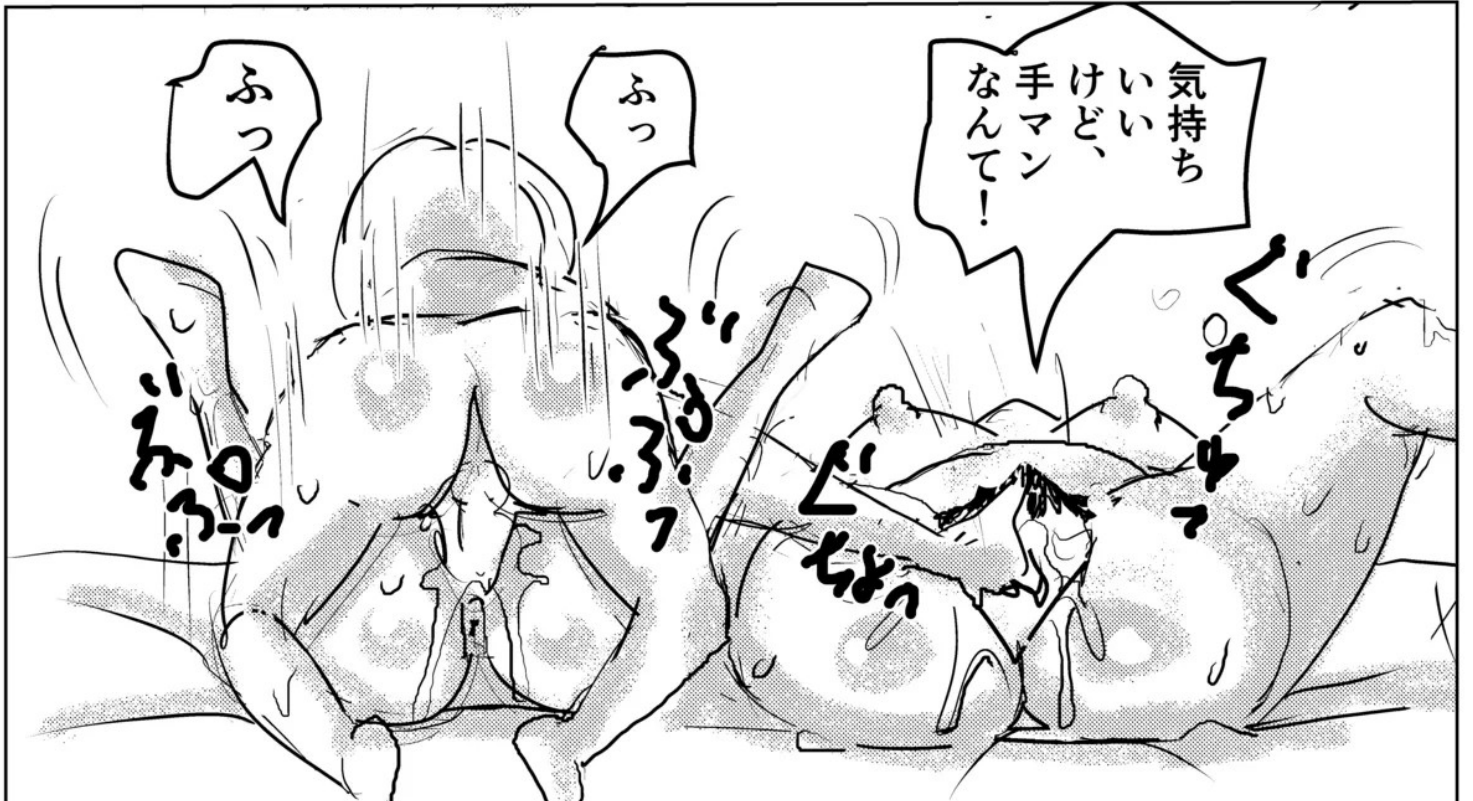
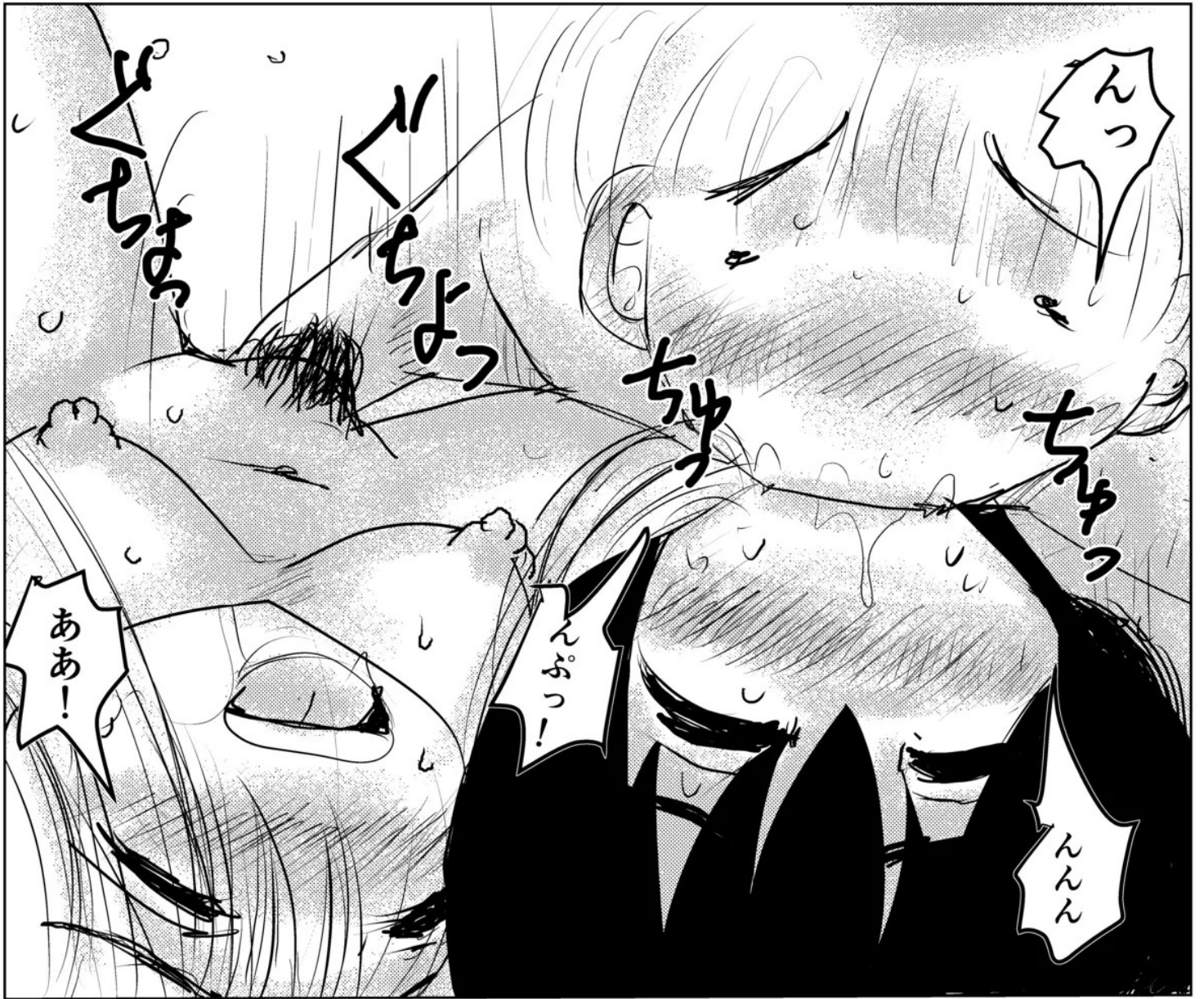
やっぱり、
私に
戻ってくるのか？



やっぱり、
わたしのところに
来るのか……









風花に
潮吹きみられるの
はずい!

やん!
いやあん!

ふしやん

ぬしやん

ぬしやん

ふしやん

ぬしやん

ふしやん



すっ
30
1-1

すっ
30
1-1

すっ
30
1-1

すっ
30
1-1

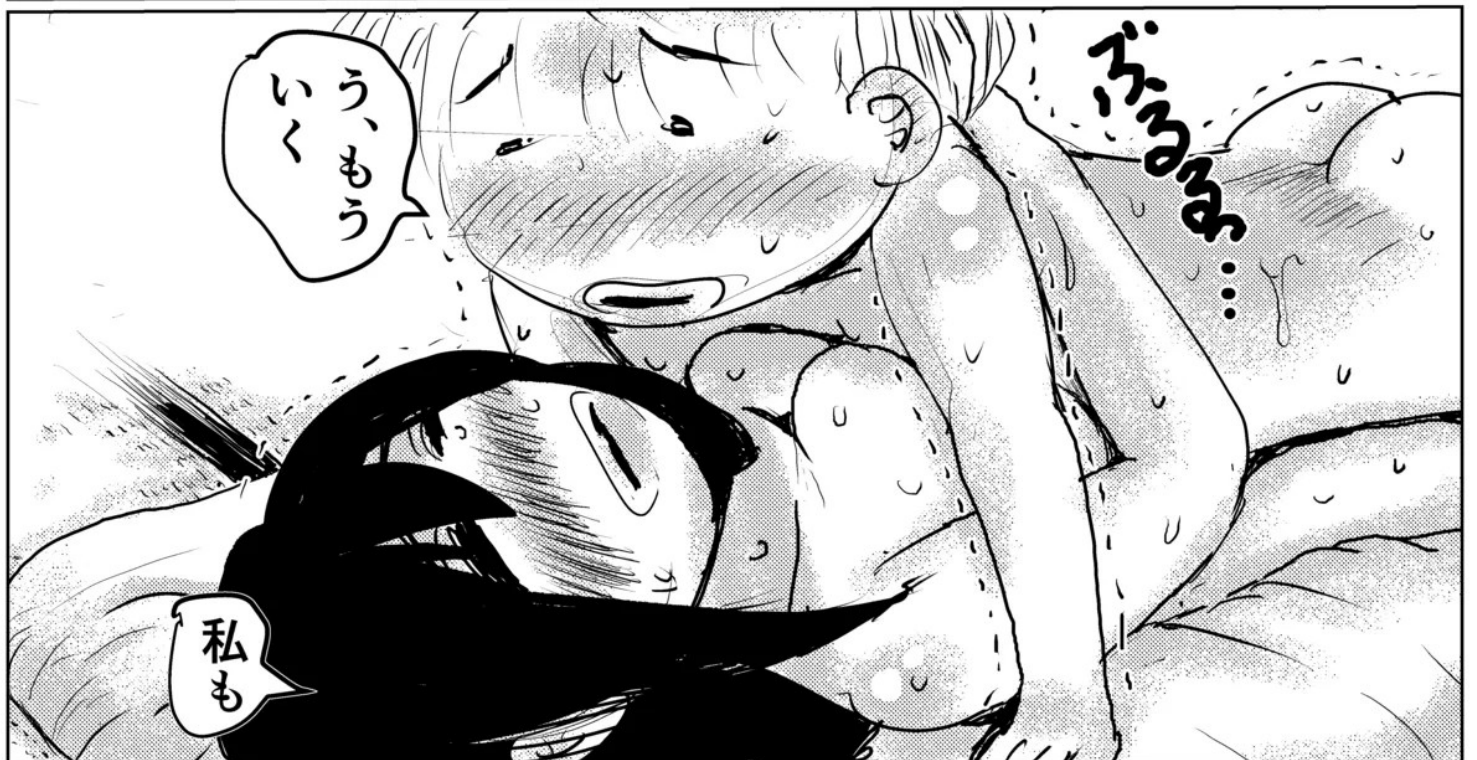
すっ
30
1-1

あ
あ
っ
っ
!!

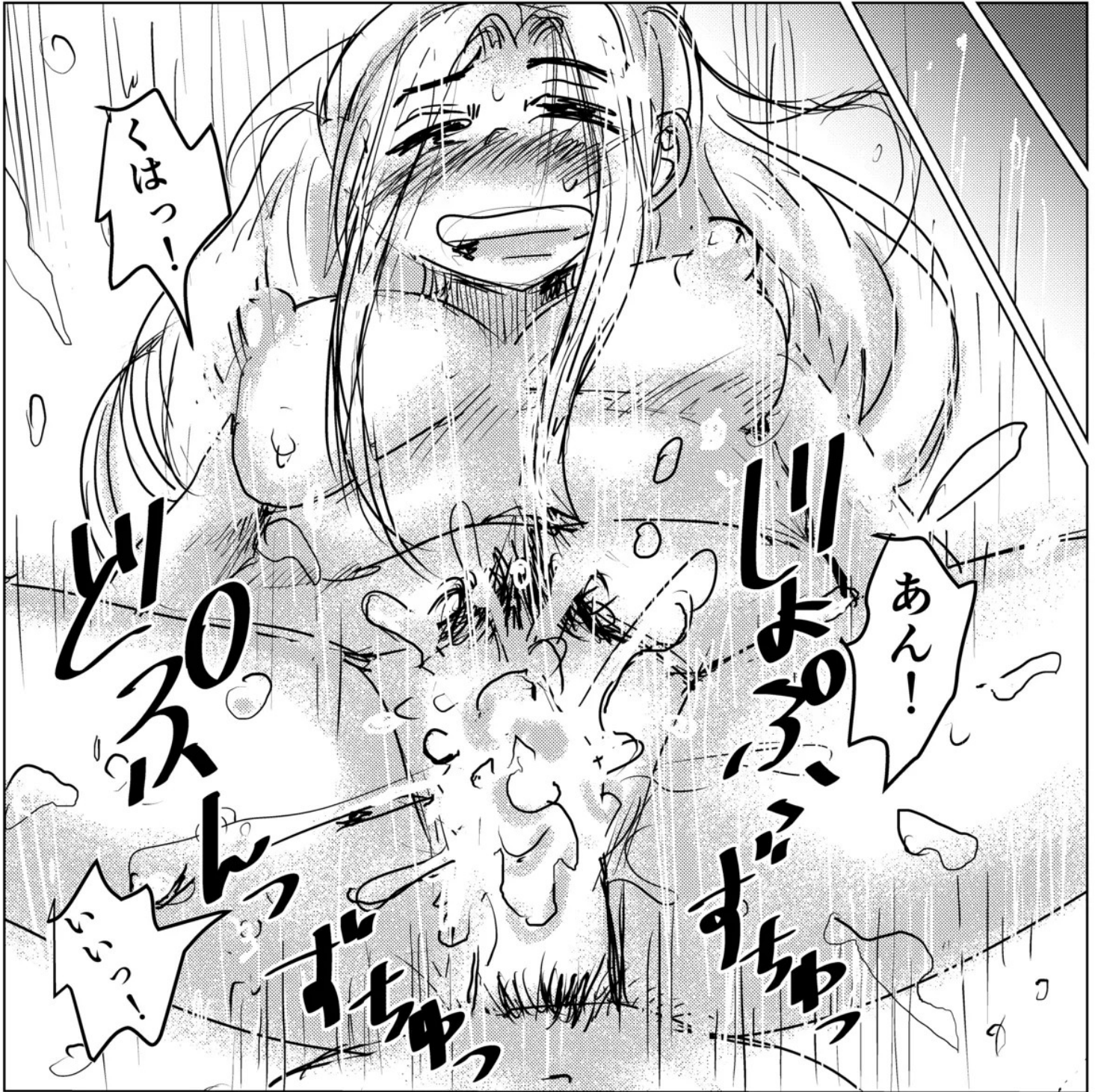
ち
○
ぽ
熱
い
!

う
は
!

ま
○
こ
溶
け
ち
ゃ
う
!









まだ
いきたくない！
もっと春斗と
したい！



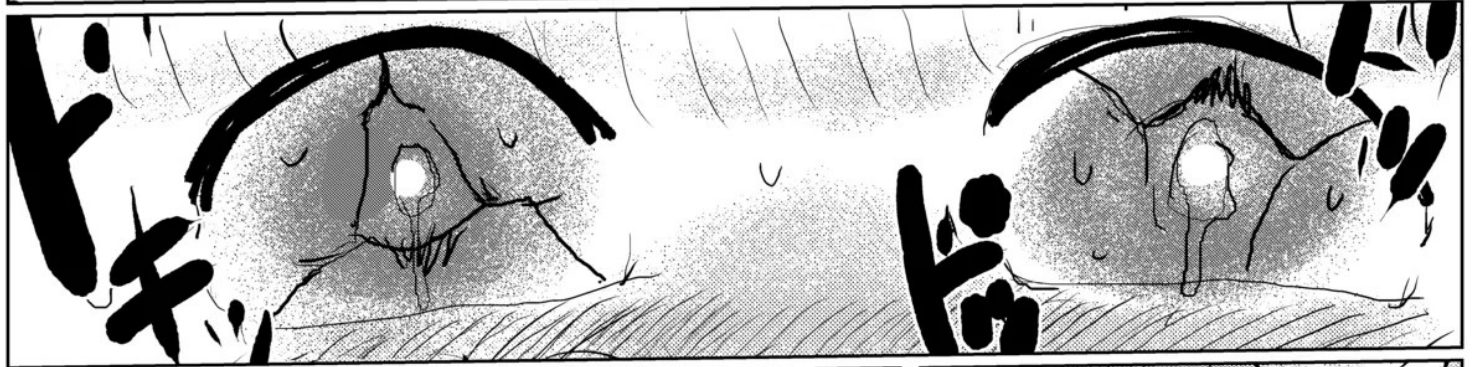
ママ……
す……









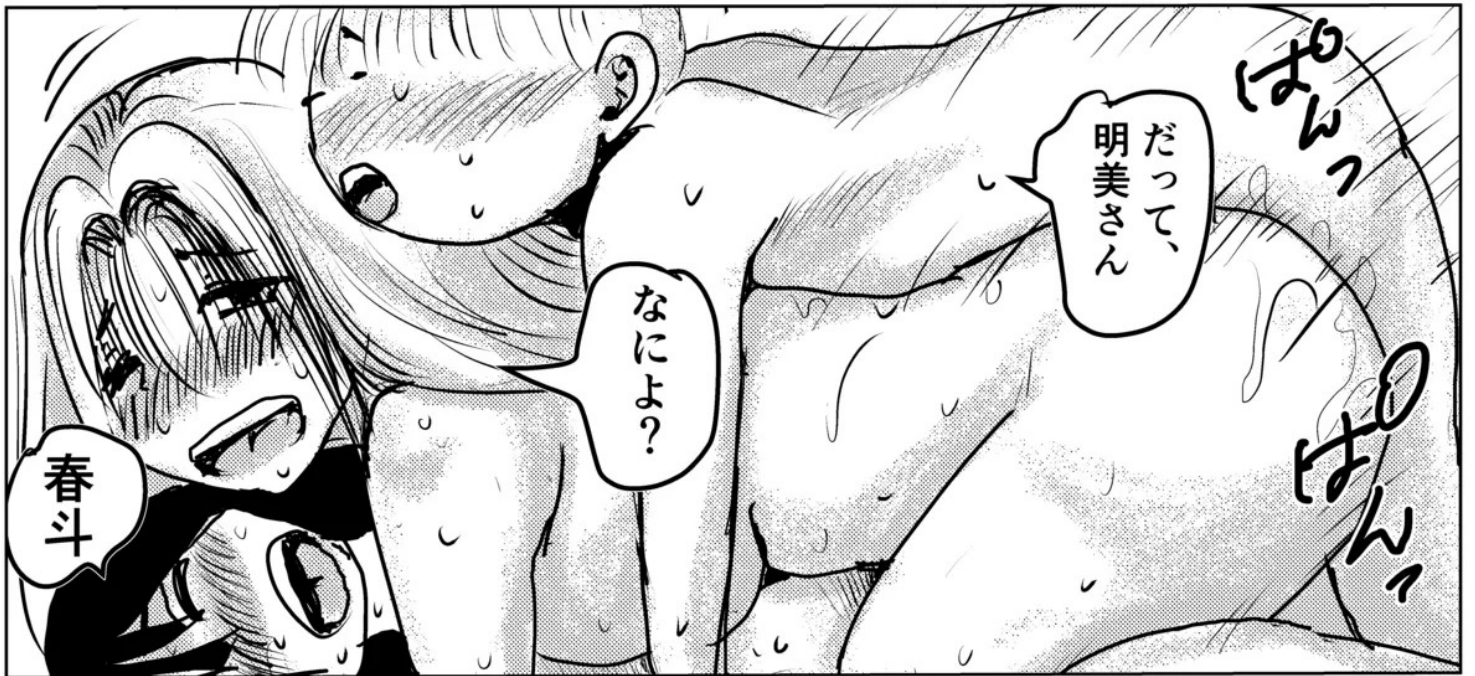




春斗、
やっぱり
私がいい
のね!

おちゅっ

おちゅっ



だって、
明美さん

なによ?

春斗

はんっ

はん?

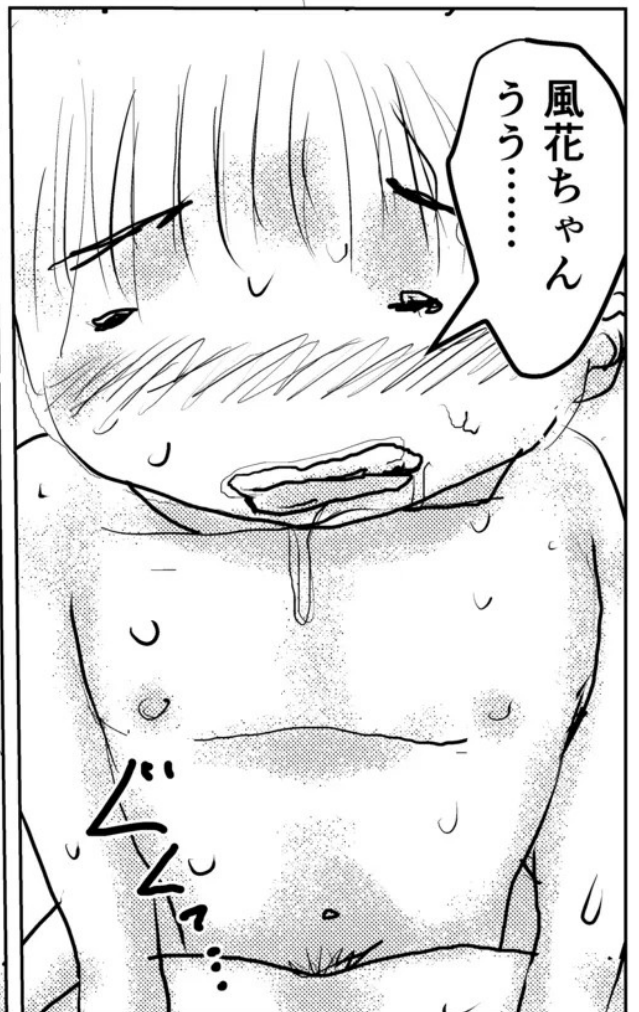
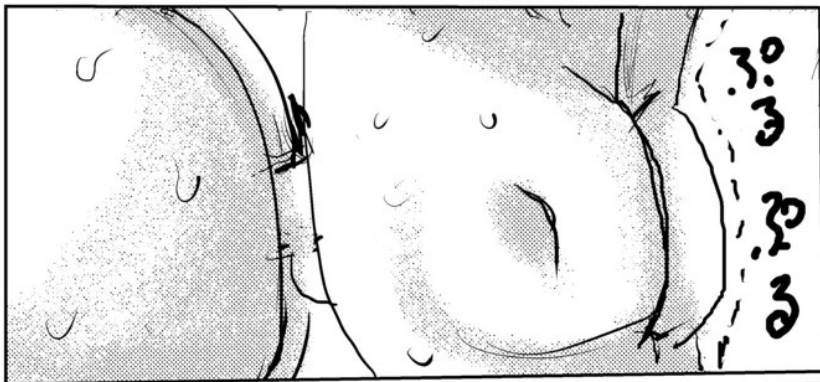
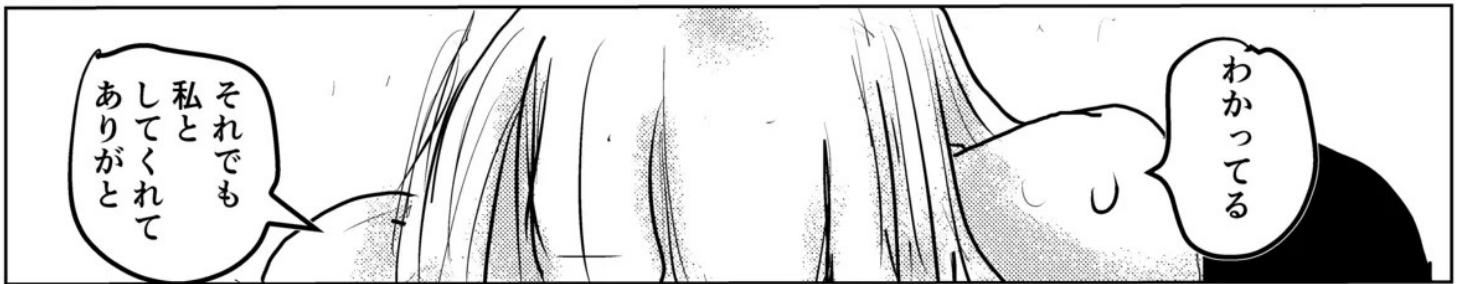


明美さんが
心配だから
僕……

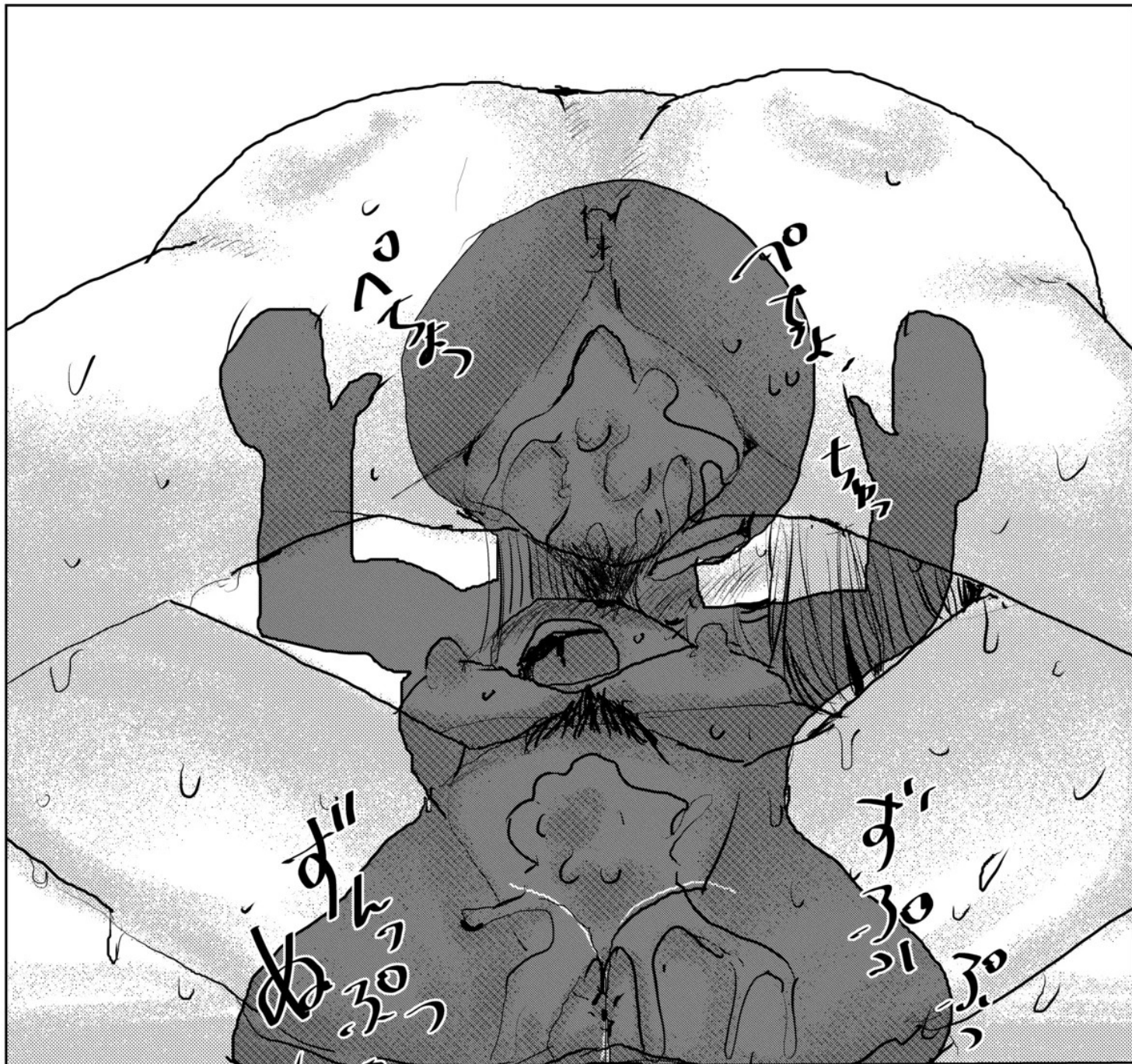
なによ?
お情け?

おん

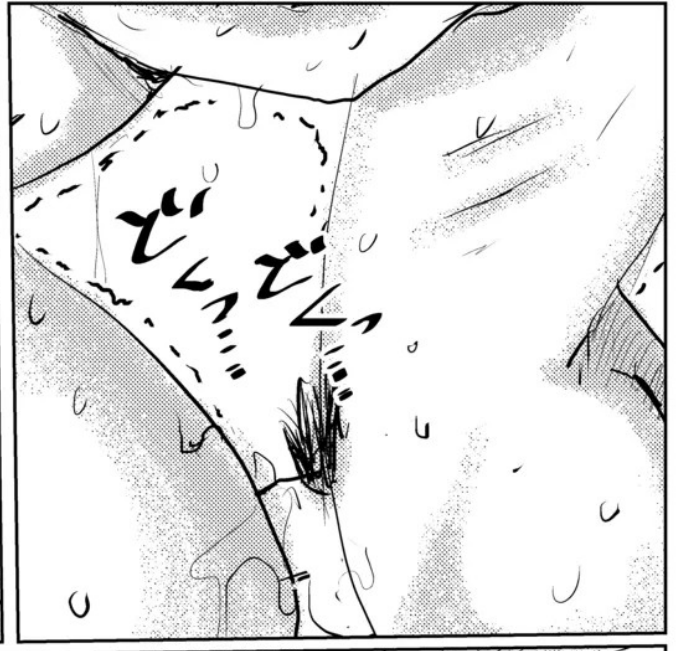
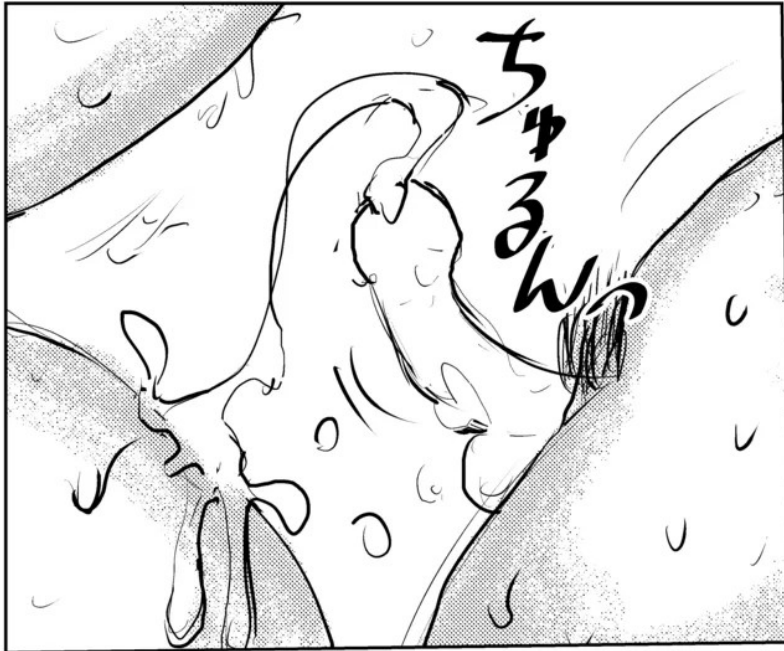
おん

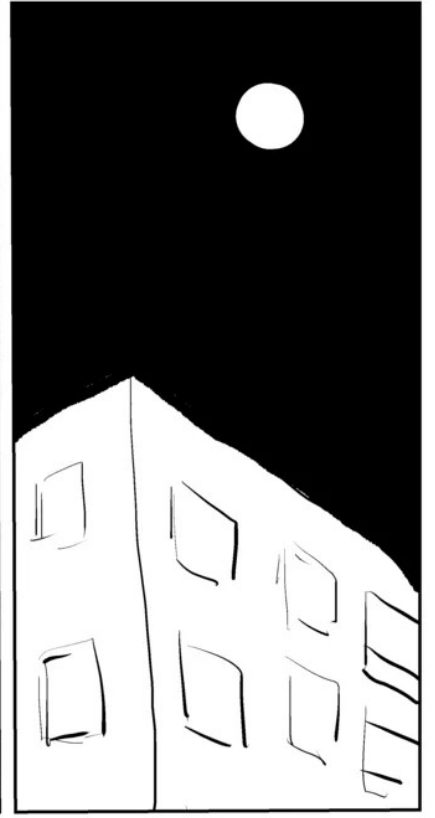
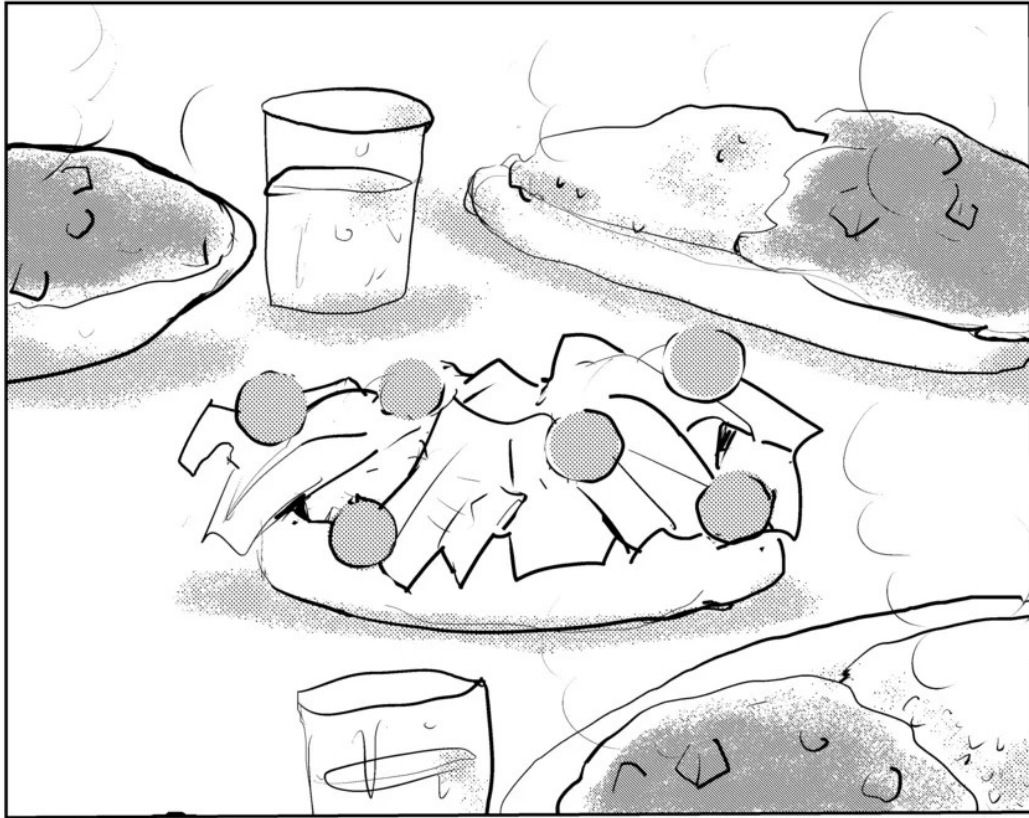






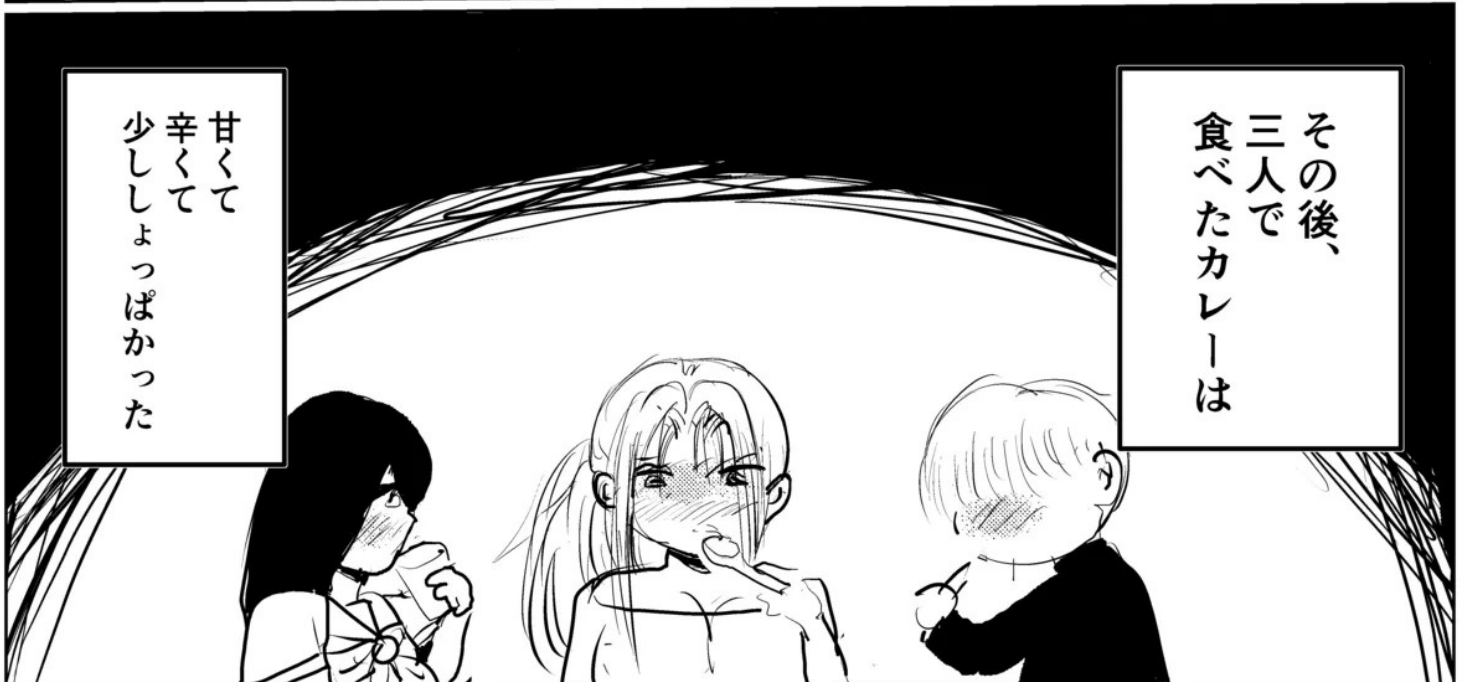


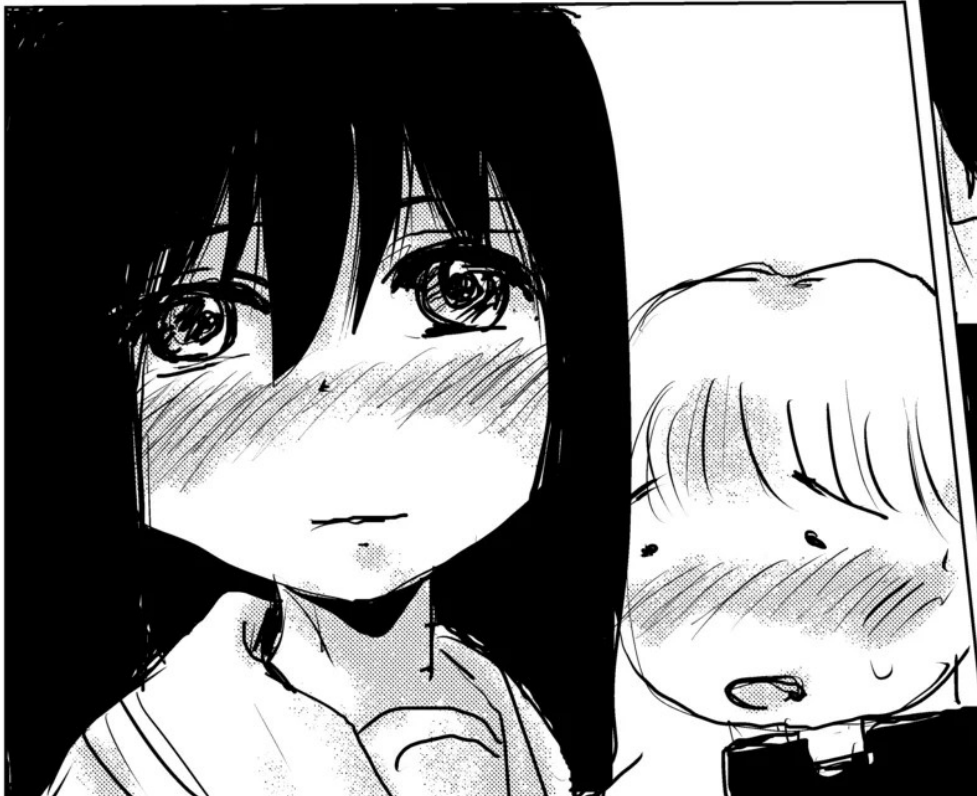
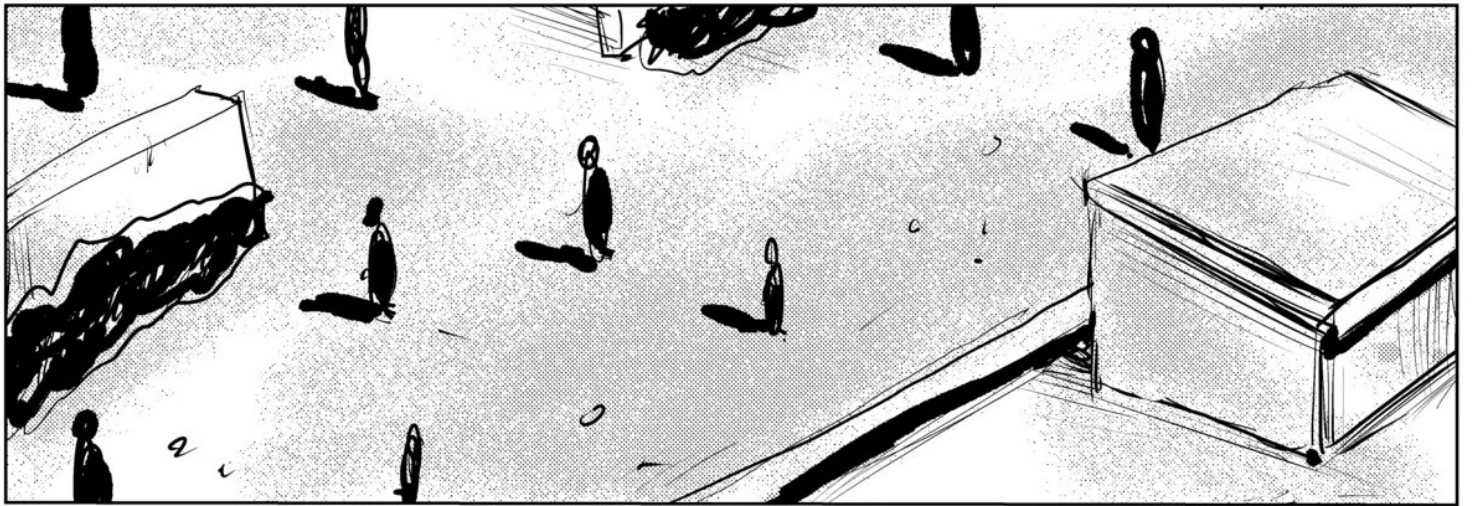




その後、
三人で
食べたカレーは

甘くて
辛くて
少ししょっぱかった








ごめんね
ママはもう
そういうこと
しないんだ



明美さんは
もういない



えええええ〜！



カレーを食べた後、
明美さんは姿を消した
僕達の前から去って行ったのだ

明美さんは、
僕と風花のために、
身を引いたんだ……



僕と風花は
明美さんがいた
部屋に
住んでいる



それから
三ヶ月後



どこかにいる
明美さんからは
毎月仕送りが
入って来る

春斗
私も!

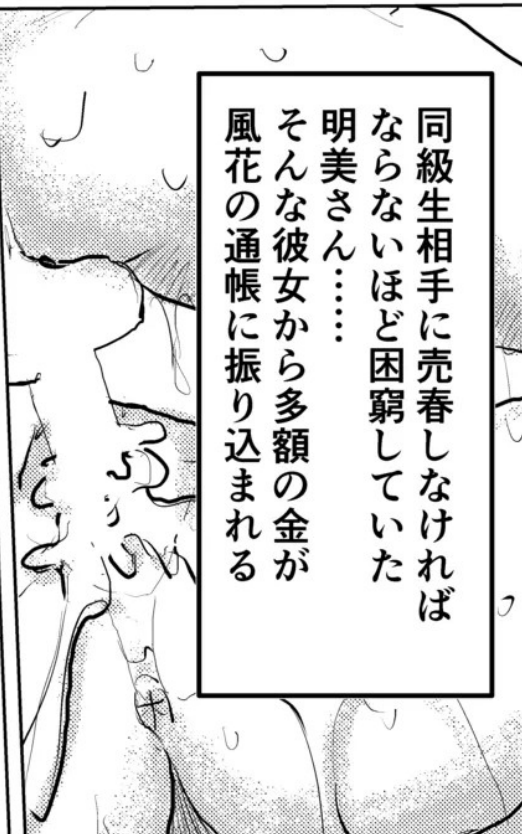
風花
いくよお!



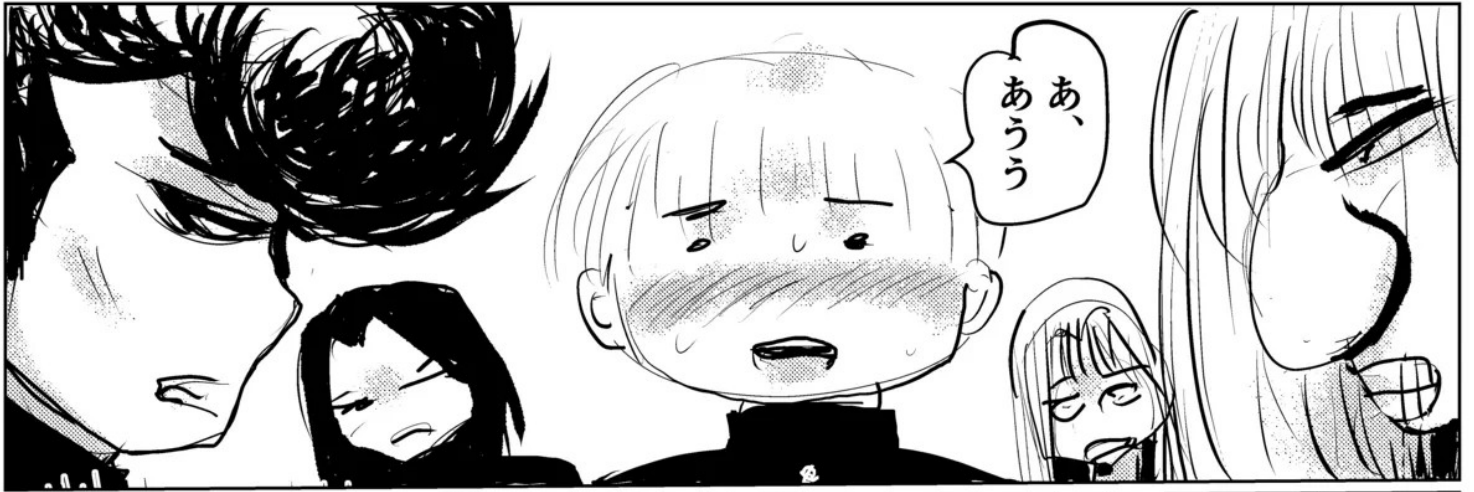
そんなある日……



彼女は一体、
どこで何をしている
んだろう……



同級生相手に売春しなければ
ならないほど困窮していた
明美さん……
そんな彼女から多額の金が
風花の通帳に振り込まれる



あ、あうう



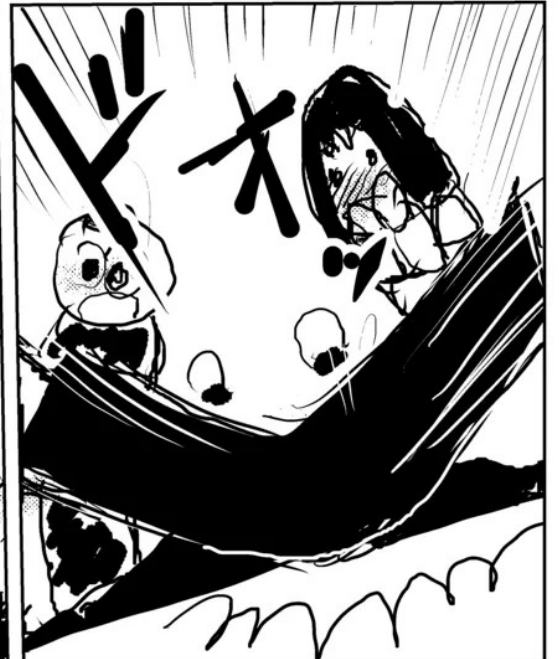
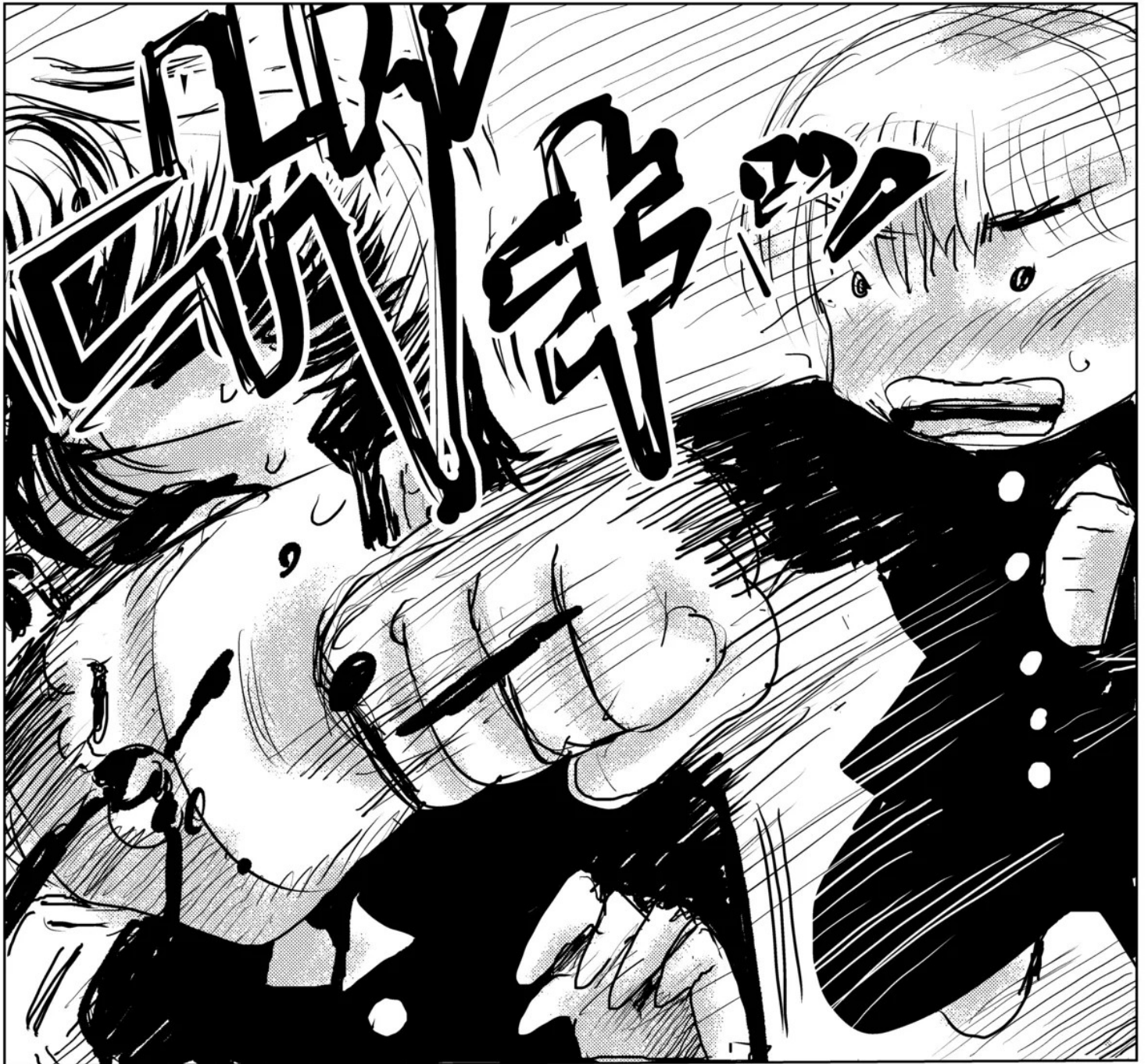
山田も、とんでもねえ
ヤリマンだな
母親と同じ血は争えねえ

てめえ、
学校の風紀を
乱すんじゃないやねえ

うっ……

陰キヤの
くせに
孕ますとか
生意気だ

ムキッ



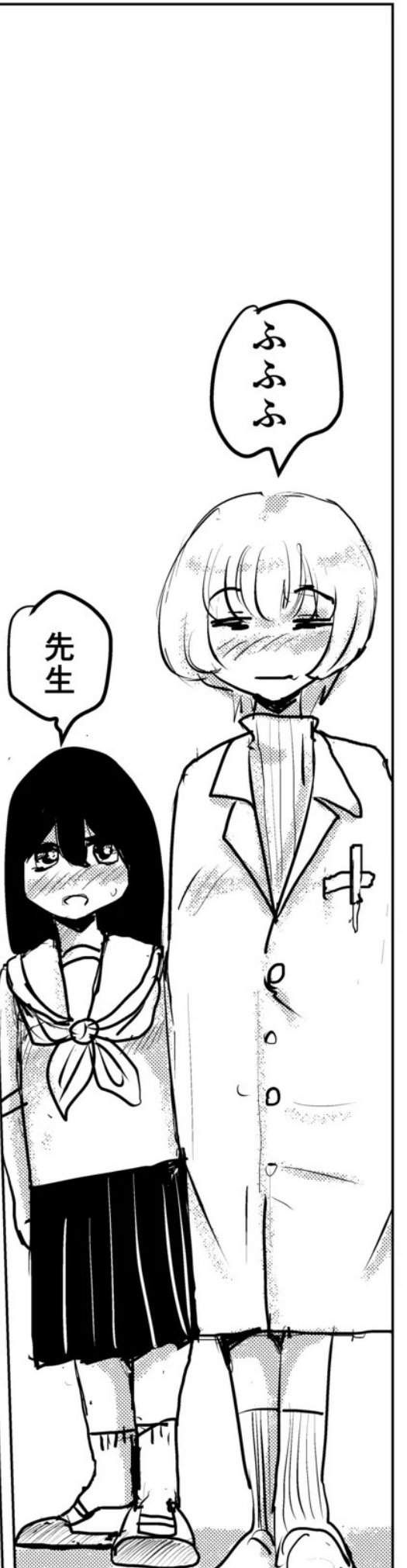


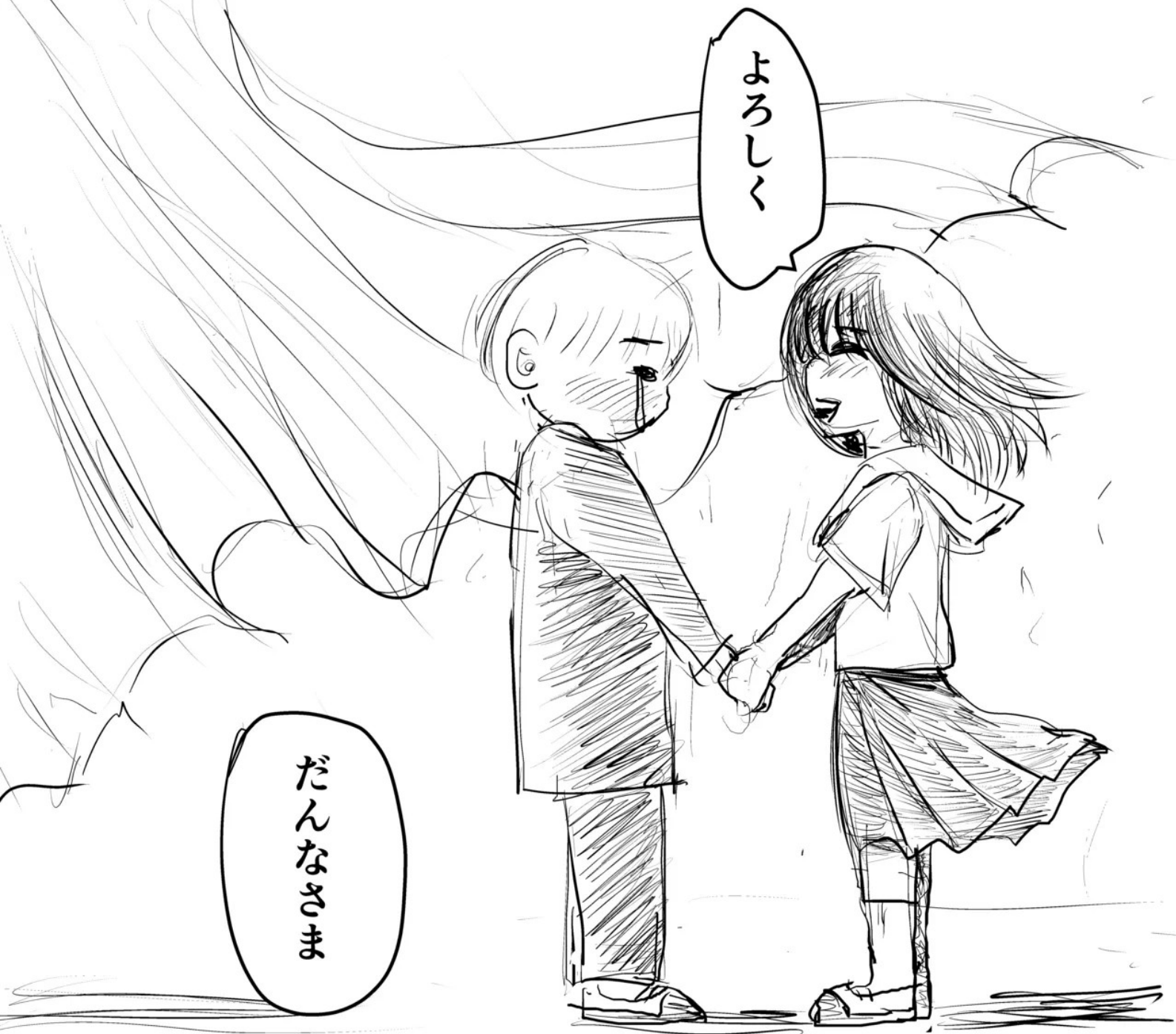
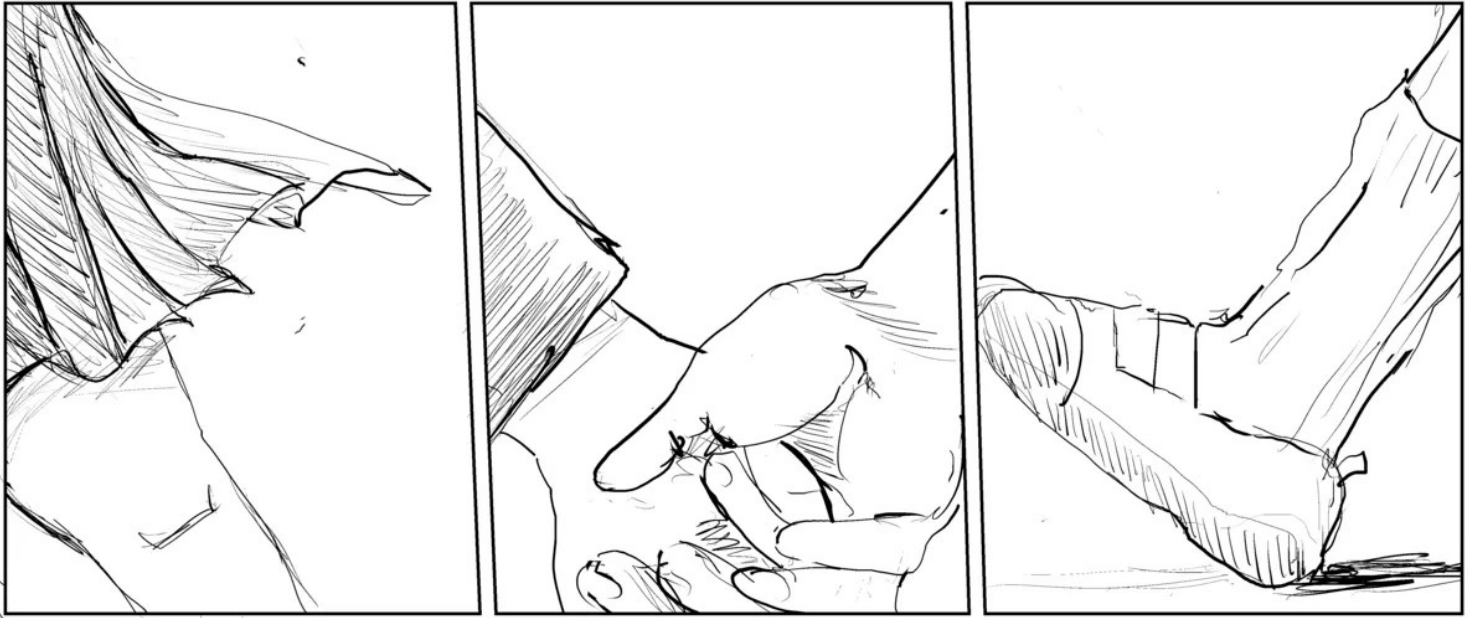
うるせー！

僕のことは何ん
言われんでも構わない！
だけど、彼女のは許さない！
侮辱するの

僕は誓う！
彼女を幸せにする！
学校卒業したら
すぐに働いて、
彼女と僕らの子供を
幸せにするんだ！

春斗

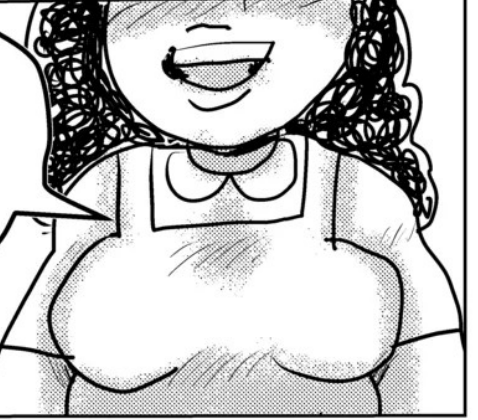




よろしく

だんなさま









けど、彼は山田風花が好きなんだよね



あっ

くる



んじゅー!

んじゅー



たまるん……

春斗君、
私と
エッチして
ほしい……